

清浄園(既存施設)井戸の諸元

既存施設における取水井戸の諸元は、下表に示すとおりである。

既存施設では、口径300mmの井戸でGL-79.0～112.0mにある被圧帯水層（砂礫及び粘土混じり砂礫）から取水している。また、既存施設周辺では、現状で、井戸枯渇や地盤沈下等の実害も報告されていない。

表 既存施設の取水井戸の諸元

施設		地下水の取水量	地下水の取水深度	備考	
既存施設（清浄園）		約 450 m ³ /日	GL-81.5～109.0m	令和4年度実績の日平均値	
深 度 m	化石	地 質 名 称	深 度 m	化石	地 質 名 称
	動 植			動 植	
0.00～ 10.00		砂礫	～		
10.00～ 17.00		粘土混り砂礫	～		
17.00～ 23.00		砂礫	～		
23.00～ 29.00		粘土混り砂礫	～		
29.00～ 38.00		砂礫	～		
38.00～ 47.00		粘土混り砂礫	～		
47.00～ 63.00		砂礫	～		
63.00～ 75.00		礫混じりシルト	難透水層（加圧層）		
75.00～ 79.00		シルト	～		
79.00～ 92.00		砂礫	取水層（被圧帯水層）		
92.00～ 112.00		粘土混り砂礫	～		
112.00～ 120.00		泥岩	～		
スクリーンの位置 GL-m	81.50～ 109.00= 27.50		スクリーン位置		
	～ =		～ =		
	～ =		～ =		

注) 井戸の口径は300mmである。

出典：「深井戸台帳」（国土数値情報）